

わたしたちの地域シリーズ 第8回

地域とともに必要なサービスやしくみをつくるまち 石狩

石狩市には、「たすけあい」「子育て支援」の2つのワーカーズ・コレクティブがあります。行政や地域のNPOとも連携し、高齢者・障がい者、子育て家庭にとって暮らしやすい地域をめざして活動しているようすを紹介します。

たすけあいワーカーズ エルサ



代表：神部 靖子
設立：1994年

- ・*たすけあい事業（自主事業）
- ・*介護保険事業（訪問介護事業・通所介護事業・居宅介護支援事業）
- ・*介護予防・日常生活支援総合事業（石狩市訪問介護相当サービス・石狩市訪問型サービスA、石狩市通所介護相当サービス事業）
- ・*委託事業（石狩市障がい者移動支援事業）
- ・*地域交流サロンエルサ（石狩市協働事業提案制度採択事業）

設立の目的や想い

立ち上げのメンバーは生活クラブの活動に関わっており、地域活動を進める中で家族の介護を担う仲間が大勢いることに気づきました。家事が困難になり介護が必要となった人に主婦の技術が活かせないかとの発想から、設立に向け動き始めました。

最初に、自分たちがめざす介護とは何か、どのような人がどういったサービスが必要としているかなどを地域の人に聞き取りしてみると、老々介護や食事の支度が困難になった妻という現状が見えてきたのです。介護は妻や嫁が担うと考えている夫も多かった時代、その中で自分たちのめざすケアを考えていきました。そして、「誰もが住み慣れたわが町で自分らしく生き生きとした生活ができるよう支援する」との理念のもと、高齢者の見守りや話し相手、日常生活に必要な支援を「たすけあい事業」として開始しました。



ストールを使い曲に合わせてウォーキング（地域交流サロン）

PR 「住み慣れた土地で自分らしい生活をしたい」そのような地域の方々の声を聞き、交流を通して「たすけあいの輪」が広がり、より充実した生活が送れる事。それがエルサの願いです。地域



おはぎ作り（地域交流サロン）

に根差し、豊かなまちづくりに少しでも役に立つことができよう、これからも活動を続けていきます。

実践している地域とのつながり

■介護保険事業が始まった2000年から2018年度まで、石狩市の要介護状態への予防に関する事業を受託してきました。まちかどサポートセンター事業「ミニデイサービス」「お元氣塾」、アクティビティ事業「ニコピン倶楽部」は、地域の多才なボランティアの参加など工夫を重ねて開催しました。介護保険制度の改定に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業（※）へ移行してからも、行政とは連携して高齢者や障がい者へのサービスを提供しています。

※総合事業は、2015年の介護保険改正により介護保険から切り離された要支援の介護予防給付の一部（訪問介護と通所介護）に、従来の市区町村で行われていた介護予防事業が合体して編成し直され、新しく生まれた制度です。

子育て支援ワーカーズ ぽけっとママ



代表：星野 ゆかり
設立：2004年

- ・*自主事業：集団保育（研修や講座の時の一時預かり）、冬のひろば
- ・*その他：児童館・放課後児童会代替指導、アートウォームカフェほわぼわ運営協力（市内のNPO法人との連携）
- ・*石狩市委託事業：いしかりファミリー・サポート・センター事業、子育てサポート事業、子どもショートステイ事業、ひとり親家庭生活サポート事業、石狩市養育支援訪問事業

設立の目的や想い

ひとり親家庭生活サポート事業と病児保育事業の委託について石狩市から話があったことが設立のきっかけです。当時、石狩市には子育て支援ワーカーズがなかったため、札幌市北区の子育て支援ワーカーズに所属していた石狩在住のメンバーが中心となり、生活クラブの仲間たちで設立準備を進めました。

準備会では自分たちの「子育てにあつたらいいな」を出し合いました。当時は子ども連れで気軽に遊びに行く場所がなかったり、自分自身が体調を崩したり、美容室に行きたかったが手助けしてくれる人がいなかったことから「おもちゃのひろば」を開催したり、お子さんを預かる個人保育から始めました。

実践している地域とのつながり

- NPO法人アートウォームの協力団体として、親子カフェを運営しています。
- 子育てネット会議（石狩市が事務局）の構成団体として、まちぐるみで子育て家庭をサポートしよう！をテーマに、他団体と合同イベントやガイドブック作りなどを行っています。



ママモリリラックス何して遊ぼうかな

PR

- アートウォームカフェは5月オープン（冬季休業）で毎週土曜日に営業。小さいお子さんだけでなく、幼稚園や小学校へ通っている親子の来場もお待ちしています。
- いしかりファミリー・サポート・センターでは、妊婦さんから1歳未満のお子さんのいる家庭に40時間の無料スタンプカードを発行しています。産前産後のご家庭に大変喜ばれています。

いしかり 地域連絡会での活動

生活クラブ、市民ネットワーク、ワーカーズ・コレクティブの三者で構成される地域連絡会では、誰もが安心して自分らしく地域の中で暮らし続けられるまちづくりをめざして互いに連携し、活動しています。

石狩市での子どもの権利条例制定に向けて「子どもの権利パネル展」を、毎年開催しています。2021年度は、石狩市政策課や地域の方との意見交換を行うことができました。すでに制定されている北広島市や子育てに関わる他団体から話を聞いたり話し合いを重ね、『暮らしやすさの提案2022年度予算要望に向けて』と題した要望書を11月に提出しました。



子どもの権利パネル展（2021年11月）